



広報

# りしり

平成9年

7月号

No.317



仙法志神社祭典 (明照園日曜学校の皆さん (6月21日))

### 人のうごき

世帯数	1,368	(+3)
人口	4,175人	(+1)
男	2,075人	(-1)
女	2,100人	(+2)

平成9年5月末日現在  
(住民基本台帳登録人口)

### おもな内容

- 2~3... 利尻町の新町長が決まりました
- 4~7... 町政を担当するにあたっての「所信表明」  
教育行政を担当するにあたっての「所信表明」
- 8... 利尻町事務分掌一覧表
- 9... 新採用紹介
- 10~11... 「飛鳥」「にっぽん丸」杓形港寄港
- 12~13... 新町民紹介
- 14... 利尻山杓形登山コースの案内
- 15... 夏休みを控えて
- 16~18... お知らせ
- 19... わが家のアイドル
- 20... りしりの博物誌 (利尻の語り106)
- 21... 消防だより
- 22... 戸籍のうごき

交通事故死ゼロ記録 7月1日現在1,075日



# 利尻町の新町長が 決まりました

## 田島順逸氏利尻町長に当選

五月四日執行の利尻町長選挙は、四月二十九日告示、同日立候補の届出を締め切ったところ届出が選挙をする数を超えなかったため、公職選挙法の規定により届出のあった方を当選人とすることに決定しました。

利尻町長

田島順逸氏



初登庁の田島新町長

●町長 田島順逸

昭和十七年十月十五日生  
(五十四歳)

〔略歴〕町長一期目

昭和三十七年五月利尻町役場奉職、同四十二年五月農林商工係長、同四十七年四月国保衛生係長、同四十八年四月社会係長、同五十年四月施設係長、同五十三年十月水産課長、平成二年四月民生課長、同五年六月助役、平成九年五月町長に当選。

### 利尻町民憲章

1. 元気で働き、豊かな産業のまちをつくりましょう。
1. きまりを守り、明るく住みよいまちをつくりましょう。
1. 文化を高め、平和なまちをつくりましょう。
1. 自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
1. 未来をつくる、子どものしあわせなまちをつくりましょう。



助 役に 笹 原 喜 一 氏 (総務課長) 選任される

収入役に 佐々木 捷 昭 氏 (収入役) 再任される

教育長に 富 樫 昇 氏 (水産課長) 就任する

● 助役 笹原喜一

昭和十七年十月五日生  
(五十四歳)



〔略歴〕助役一期目

昭和三十六年四月利尻町役  
場奉職、同四十二年五月国保  
衛生係長、同四十四年四月徴  
収係長、同四十六年四月社会  
係長、同四十八年四月消防本  
部庶務係長、同四十九年五月  
消防本部総務課長、同五十三  
年十月議会事務局長、同五十  
九年四月民生課長、平成二年  
四月建設課長、同五年六月総  
務課長、平成九年六月助役に  
選任される。

● 収入役 佐々木捷昭

昭和十七年三月十三日生  
(五十五歳)



〔略歴〕収入役二期目

昭和四十年八月利尻町役場  
奉職、同四十五年四月水産係  
長、同五十三年十月住民係長、  
同五十六年四月総務係長、同  
五十九年四月議会事務局長、  
同六十年六月総務課長、平成  
五年六月収入役に再任される。

● 教育長 富樫昇

昭和十八年七月一日生  
(五十三歳)



〔略歴〕教育長一期目

昭和三十七年五月利尻町役  
場奉職、同四十四年四月土木  
係長、同四十七年四月総務係  
長、同五十六年四月教育委員  
会次長、同五十九年四月国民  
健康保険病院事務長、平成元  
年七月建設課長、同二年四月  
水産課長、平成九年六月教育  
委員に選任、同月教育長に就  
任する。



# 町政を担当するにあたっての

## 『所信表明』

利尻町長 田島順逸



このたびの利尻町長任期満了に伴い、前任者糸谷克明氏が諸般の事情により数々のご功績を残し、やむなく退任されることになりました。

その後を受け、また、町民皆様の深いご理解と温かいご支援をいただき、町政を担当することになりました。

もとより浅学にして微力ではありますが、利尻町の振興発展と町民の限らない幸せのため

めに一身を投じる思いで最善を尽くす覚悟であります。

なにとぞ、議会の皆様、そして町民皆様のご理解、ご協力を切にお願い申し上げます。さて、今般町政を担当するにあたり、私の考え方を申し述べさせていただきますと思います。

ご承知のとおり、国内景気は穏やかながら回復の方向に向かっているとされているものの、今だその実感にも触れず、依然低迷を辿っており、今日わが国は高齢化、情報化、国際化といった社会情勢の変化のなかで、国は厳しい財政事情を踏まえ、行政改革と地方分権、財政構造改革、社会保障制度の改革等、六大改革を進めておりまして、

特に財政改革に関連し公共事業（直轄事業、負担金、補助金事業）の見直し論や、行政（事務、組織）の再編、或いは年金・保険制度の見直し等、予算歳出の削減策が検討されている現状であり、地方自治体を取り巻く情勢も、事業、財政等一段と厳しい環境が予測されます。

一方、時代の大きな流れとなつている地方分権や規制緩和は、主体性、自主性を持ち地域の特色を生かした地域づくりや、真の豊かさを実感できる住民中心の地域づくりが求められており、地方自治体の果たす役割は益々重要となつている今日であります。このような状況の中で我が町としては、来る二十一世紀の新しい時代に向けて、迅速かつ的確な情報、情勢を踏まえながら活力にあふれる、豊かな地域づくりをめざし、町民誰もが「ふるさと利尻で暮らせる喜び」を実現させるため、私は、過疎対策を一層積

極的に進め、過疎からの脱却に全力を挙げたいと考えております。このことは、従来からの課題であり、関係者が今日まで努力を続けてまいりましたが、それだけに極めてむずかしく、また、大きな問題でもあり、また、永遠のテーマでもあるかと思ひます。

このため、私は次ぎの目標を掲げて、また、目的が多少でも達せられるよう、各事業、各課の連携の中で過疎対策へ波及できる等、すなわち過疎対策に関連できるかどうか、検討しながら、更にまた、町民皆さんの要望を的確に捉えながら、町発展と町民福祉の充実向上のために最善を尽くして町政を進めて参りたいと考えております。

特に漁船漁業にあつては、沖合底曳漁船による乱獲操業等により、依然生産環境は厳しい現状であります。国連海洋法条約も昨年批准され、漁獲可能量制度（タック制度）も本年より施行されましたが、排他的経済水域の完全適用は種々、国際事情もありまして、実現までには多少時間はかかるとしても、当海域での効果の期待は薄く、今後は一層行政機関や関係機関との協議、交渉を漁協と共に続けていかなければならぬと思つておりますし、本年度予定しております漁場監視カメラレーダーの更新等により、効果的な違反操業の取締り体制を確立したいと思つております。

まず第一は、漁業、商工観光等を振興させ、豊かで魅力ある町づくりであります。基幹産業の漁業につきましては、現在まで積極的に振興策が推進されてきましたが、

一方、磯付漁業にあつては、海況の回復さざしも重なり、特に、コンブ、ウニの生産が期待できるものの、将来的な安定生産は自然に左右されることから確保されておられません。ウニ放流種苗（五〇〇万粒）については、計画生産までの目標は樹っております



ので、これが一層効果的な漁場利用システムが必要かと考えております。

また、養殖コンブは栽培漁業のモデル事業であり、事業の継続が図られるための労働力の確保や共同化等について検討が必要と考えております。

いずれにしても、資源が回復し、もう一度あの豊かな海を取り戻したい、そう願っております。

次に、生産物の高付加価値と消流通機構の再検討や、利尻空港のジェット化に向けての産地直送体制にも取り組むたいと考えております。

なお、栽培漁業、漁場開発と整備（沿岸事業及び港湾、漁港、海岸事業との協調性を図っていく工夫）魚資源保護海域の新設等、漁業協同組合との密接な連携のもとで、一層の促進を図って参ります。

漁業所得の向上が急務であり、また、公共事業から受ける恩恵も大きいものがあるものの、

特に、近年島外からの大型店進出等もあり、経営も一段とむずかしく、きびしい時代を迎えているところですが、商工会を中心に地元購買力を引き付ける新しい販売戦略に加え、多様化する消費者ニーズの確かな把握、経営の近代化等、一層積極的な自助努力を推進すると共に、商工会との

連携強化を図り、商業の発展に資したいと考えております。

次に、観光についてであります。依然景気の動向に左右されるところ大きい訳ですが、依然、利尻、礼文への人氣は高く、当分続くであろうとの情報であります。

いつでも親切で、心温かく、人情味溢れる「利尻」であり、もう一度行ってみたいと言われる観光地であってほしいと思っております。

観光は町経済への波及効果が極めて高く、今後とも、自然との調和を図りながらの資

源づくり、施設整備、将来的には観光物産館等の計画、イベントの掘り起こし、通年観光対策、これも本年度から東京・稚内の周年運航が決定しております。十一月以降の端

境期受入れについて当地域としても、当然検討しなければならぬ問題ですし、又、関連施設の活用等、観光協会、商工会との連携を図りながら推進を図って参りたいと考えております。

更にまた、交通アクセスの整備については、特に平成十一年の利尻空港ジェット化に向けて隣町と協議を図りながら、航空会社、機種、路線など必要事項について検討を進めて参りたいと思っております。

第二に、人生八十年の長寿社会を迎え、皆が安心して暮らすことができる地域、福祉づくりであります。

全町民が「共に生き、共に歩み、共に支え合う」地域づくりの理念に立脚し、健康で心豊かに、住み馴れた郷土で

安心して生涯暮らせる『ふるさと』を願っているもので、社会福祉協議会等民間団体とも連携を図りながら、一層推進を図って参りたいと思っております。

本年度は、すでに計画しております高齢者生活福祉センターと在宅介護支援センターを整備し、保健、福祉、医療の一元化に向けての推進を図りたい。

また、平成十二年度から施行予定の介護保険制度も踏まえながら、ヘルパーの増員等地域福祉を進めたい。

保健、医療についても「自分の体は自分で守る」ことを基本とし、その支援事業や保健指導事業或いは、保健婦の確保等指導体制の強化を図り、また、安心して日常生活が送れるための健康管理は勿論、地域医療の充実に努めてまいりたい。そのためには医師、医療技術者の確保、医療設備等の整備に努力したいと考えております。

第三に、快適で住みよい生活環境づくりであります。

道路をはじめ住宅、水道、公園、防災、治山、治水等、年々整備が図られております。今後も引き続き整備を図って参ります。

下水道については、町民の皆さん方のご理解を得ながら、杓形地区は本年から実施設計に入り、いよいよ明平成十年度から現場着工、平成十三年度には一部供用開始に向け現在計画中であります。

また、仙法志地区については、平成十年度に基本計画を進めたいと考えております。定住団地造成については、今秋完成し、二十六区画のうち二十五区画の貸付を目標に、計画中であります。

また、本年はパークゴルフ場のオープンを始め、スキー場整備や野球場の夜間照明施設のほか、既存施設の有効利用を図り、所期の目的が達せられるよう万全を期して参りたいと考えております。

第四に、二十一世紀に向か



って明日を拓く人づくりであります。

地域の活性化や社会の連帯感を高め、今地域は過疎であっても、決して心の過疎ではなく「心豊かで活力ある町づくり」のため、二十一世紀を担う児童・生徒には心身の調和のとれた立派な社会人となるよう、また、社会教育にあつては、創造性豊かな人づくりと生きがいのある人生を築くための生涯学習を推進したいと考えております。

第五に、第四次利尻町総合振興計画（仮称）の策定と利尻町開基百年記念についてであります。

平成元年度から平成十年度までの十ヶ年を計画期間として策定、町民の生活安定と向上を基本理念とし、将来の振興発展を展望し、町行政の基本的指針としながら本計画に沿って重点課題、施策の実施を図ってまいりましたが、引き続き時代の流れや要請を踏まえて、町政全般にわたった振興計画の策定を進めたいと

考えており、本年度から事務作業に着手したいと思っております。

又、記念すべき町開基百年を平成十一年に迎えるところであり、記念式典を始め祝賀事業等も必要と考えております。

事業等の内容につきましては、百年の歴史にふさわしく充実した意義あるものにするため、町民の意向調査の実施や一人でも多くのご意見を反映させたいと思っております。今年度から準備作業に入りたいと考えております。

最後に、今更申すまでもないかと思いますが、町政は町民あつての町政であり、町民のための町政でなければなりません。

私は、これを町政執行の原点としたいと思っております。今後共町民皆様との対話とふれあいを大切に、また、町民の幸せと、豊かな資源、そして魅力ある産業の振興により過疎からの脱却が図られ、

活力と希望溢れる「ふるさと利尻」をめざし、粉骨碎身の思いで全力を投じる決意でありますので、町議会議員の皆様、町民皆様の深いご理解、ご協力を切にお願いを申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。

教育行政を担当するにあたっての

## 『所信表明』

利尻町教育委員会

教育長 富 樫 昇



今般教育行政を担当するにあたり、私の所信の一端を申し述べたいと存じます。

わが国はこれまで世界に類のない驚異的な経済成長を遂げ、国民一人ひとりの生活が豊かになりました。

しかしながら、これまではあふれる物に取り囲まれながら物質的な豊かさを中心として発展してまいりましたが、これからの社会においては、真にゆとりや、心の豊かさなどが求められるようになってきております。

加えて、二十一世紀の我が国は、かつて経験したことがないような、少子、高齢化社会を迎えることが確実と云われております。

さらには、国際化の進展による経済、社会、文化等の交流の推進や、情報化社会への進展など多種多様化しております。

このような変化の激しい社会状況下における、教育の在り方については、どんなに社会が変化しても時代に的確に対応し次代を担う子供たちが必要な資質や能力を身に付け人格の完成を目指し、たくましく生きる力を育むことが課された重要な課題であると思っております。

私は一人ひとりの子供の健全やかな成長に対する父母の強



い思いや願いに對し、強い使命感を持つて、たゆみない自己研鑽に努め、職務を遂行する所存であります。

学校、家庭、地域社会が相互に連携しつつ、子供たちを健やかに育ててまいります。

また本町は依然として過疎化や高齢化が進行しておりますが、二十一世紀を展望した豊かな活力ある町づくりを推進するためには、本町の将来を担う有意な人材の育成を図っていくことが大変大切な事であると考えます。

このため、過疎化対策に関心を深め、地域社会の在り方や地域に根ざした教育の一層の推進を図り、住民のだけれもが、郷土に誇りと愛着を懐き、手を携えて子供たちを育てていく環境を醸成することが、緊要な課題であると考えます。

郷土利尻の魅力を見つめ直し、掘り起こし、自然体験や生活体験、社会体験等、地域に根ざした教育の一層の充実に努めてまいりたいと考えております。

第一に学校教育の推進についてであります。

今日の変化の激しい社会にあつて、たくましく生きる資質や能力を備え豊かな心を持ち、他人と協調しつつ、自立心あふれた、児童生徒を育成することが求められております。

このため、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、また正義感や公正さを重んじる心、他人を思いやる心などを培い、児童、生徒一人ひとりが伸び伸びと、自らのよさや可能性を生かすための基礎、

基本を身に付けさせるとともに、学ぶことの楽しさや地域の特性などを生かした教育活動の推進を図ってまいります。

又、道徳教育の充実や、特別活動などの教育活動の推進及び生徒指導の充実に努めてまいります。

次に社会問題になつております「いじめ」は人間として絶対に許されない行為であり、教育関係者が重要な課題として認識し、問題意識に立つて実態の把握に努めるとともに、学校、家庭、地域と連携して

取り組み、未然防止に努めてまいります。

また、児童、生徒及び教職員の健康管理の充実並びに、教職員の資質の向上のため、研修事業への参加促進及び援助等、研修の充実に努めてまいります。

さらには学校施設など教育環境の計画的な整備を始め、教職員の生活環境の整備についても逐次整備を図ってまいります。

第二に、社会教育の推進についてであります。

人生八十年時代を迎え、高齢化社会での生きがいのある生活、また、物の豊かさから心の豊かさへの意識変化や、科学技術、情報化、国際化時代において豊かで、充実した人生を送るためには、一層生涯学習の推進が重要であります。

このため、生涯にわたり、いつでも、どこでも、だれでも、学ぶことができ充実した生活を送ることができるよう生涯学習の推進に努めてま

まいります。

また、公民館、博物館事業運営の充実に努め、各種学習活動や趣味講座、体験活動の推進及び郷土の歴史、文化等を学ぶ場としての機能を高め、社会教育の振興に努めてまいります。

第三に文化活動の推進についてであります。

豊かな心を育み、ゆとりと潤いのある生活を送るため文化活動への関心が高まつてきております。

このため、町民文化祭や芸能祭の推進及び各種文化団体グループ、サークル活動を支援するなど、地域に根ざした文化活動の推進を図ってまいります。

第四にスポーツの振興についてであります。

スポーツは町民が健康で、明るく豊かで活力に満ちた生活を営んでいく上で極めて重要であり、町民のニーズに応え、生涯にわたり親しむことが出来るスポーツの推進が求

められております。

このため、地域における各種スポーツ団体との連携を図り、スポーツ活動の普及とスポーツ機会の提供、並びにスポーツ団体の育成や、指導者の養成に努めます。

また、施設の整備充実を図るとともに、他管内、他団体事業の開催や各種交流試合、大会行事等の招聘に努め、スポーツ施設の有効利用を推進し、スポーツの振興と併せて過疎振興をも図られる地域づくりを推進してまいります。

終りに教育委員会及び教育関係者並びに関係機関、団体との連携を密にし、本町教育行政の推進に最善の努力を傾注してまいりたいと考えておりますので、町議会の皆様及び町民の皆様のご理解とご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。



# 利尻町事務分掌一覽表

平成9年6月12日

町長 田島 順 逸

助役 笹原 喜 一

収入役 佐々木 捷 昭

教育長 富 樫 昇

総務課	課長	寺山 明	総務係	係長 北島利行 主任 小玉喜衛 係 柴田正良・長内さゆり(新採)・佐野洋之(道派遣)
			財政係	係長 小坂 実 主任 川端真由美・古屋恵一
			企画係	係長 上遠野浩志
			税務係	係長 斎藤順悦 主任 佐藤佳伸 係 工藤雄介
			町史編集室	事務局長 西谷栄治(併任)
民生課	課長 (保育所 長兼務)	斉藤 俊 明	出納係	係長 平野実一 係 対馬 譲
			町民係	係長 白幡忠雄 主任 根上 光・柴田修子
			福祉係	係長 川端一輝 係 張間静也
			保健係	係長 葛西圭吾 係 岩見美佳
			衛生施設係	係長 高山博通
			保健指導係	係長 平野ひとみ 保健婦 竹村美鈴 係 塩田 愛
			杓形保育所	主任保母 兼田三千代 保母 八講有子・対馬紀美子・西嶋麻美子・高橋千春 事務 戸田美穂子 公務補 佐野和子・工藤良子(臨時)
			仙法志保育所	主任保母 工藤明美 保母 佐孝直美・山本奈津子
水産課	課長	保野 洋 一	水産係	係長 斉藤喜好 主任 西島孝人 係 今野 淳・宮田彦彦・北島政幸
			港湾漁港係	係長 平等清文 係 新谷 司
商工観光課	課長	中村 謙 造	商工観光係	係長 松枝正敏 係 中川広之
			広報交通係	係長 本波修悦 係 鎌田正吾
建設課	課長	沢谷 勉	建築農林係	係長 八講博之 主任 小杉和樹 係 三浦ムツ子(臨時)
			土木係	係長 熊谷幸男 係 矢田雅人・中川篤志
			下水道係	係長 安藤敏朗 係 矢田雅人(兼務)・中川篤志(兼務)
			水道係	係長 水橋敏三 主任 矢田秀喜 技師 石川勝利
仙法志支所	支所長	大島 正 治		次長 村谷邦彦 係 高松宏樹
ホテル利尻	総支配人	柴田 喜 義		支配人 根塚浅夫 係 柴田昭夫・大野忠志 調理長 井田 作
碎石事業所	所長	松田 実		次長 堀田秀利 係 三上信悟 現場長 飯尾春美 現場主任 工藤 均・北村正人 主任 関 恩
特別養護老人ホーム	施設長	上田 紀 宏		総務係長 佐々木日出雄 生活指導員 佐々木新・大窪知史 看護婦 石橋昭代 栄養士 竹鳥つぐみ 主任寮母 佐藤信子 寮父 佐藤敦佳 寮母 秋葉恵理 寮母 佐々木文子・武信和子・梨谷香林・菊池祥恵・佐々木裕子 寮母 鎌田雪枝・畠山理穂・柴田亜希恵・神成美鈴 係 片瀬伸一
教育委員会	教育次長	米本 末 松	総務係	係長 前川修士
			学校教育係	係長 宮森英明 係 藤原陽子
			学校施設管理係	係長 張間真理男
			社会教育係	係長 鎌田喜男 係 宮道信之 社会教育主事 池原広文 公民館 係 澤田真幸(新採用)・佐藤和久 総合体育館 係 関根智敏
			博物館	学芸係長 西谷栄治 学芸員 佐藤雅彦 係 山下佳代子
			各学校公務補	杓小 脇川勘次郎(臨時) 新小 関 キノ(臨時) 杓中 加藤敏文 仙小 佐孝静江 仙中 上木治男(臨時)
			各施設	研修センター 加島利一

議会事務局	局長	大腰 敏	書記	佐藤 弘 人
-------	----	------	----	--------

国保病院組合	事務長	後藤 博 之	総務係長 田尻隆志 主任 中山みゆき 係 沢谷 敬 経理係長 飯田敏一
--------	-----	--------	--

消防事務組合	消防長	小坂 俊 市	総務課長	不破 豊
--------	-----	--------	------	------

異動者及び新採

※民生課国民年金係は町民係に統合されました。

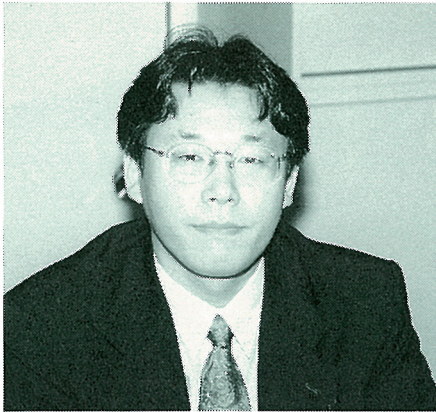
尚、国民年金や児童手当等に関する事務は、町民係で行うことになります。

※教育委員会学校施設管理係が新設されました。



# 「はじめまして、 みなさんよろしく。」

## 新採用紹介



澤田 真幸さん

勤務先：利尻町公民館

出身地：利尻町

生年月日：S48.12.16

趣味・特技：読書、スポーツはダメ

一日もはやく仕事を覚えてがんばりたいと思います。



長内 さゆりさん

勤務先：総務課総務係

出身地：利尻町

生年月日：S50.4.23

趣味・特技：読書

自分なりに精一杯がんばっていきたくと思いますので、よろしく願いいたします。

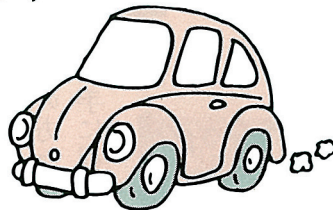
## 夏の 交通安全運動

7月9日(水)～7月18日(金)

期間

重点

- 観光・行楽に伴う交通事故防止
- 歩行者と自転車利用者(特に子供)の交通事故防止
- スピードの出し過ぎなど無謀運転の防止
- シートベルトの着用の徹底



■スローガン

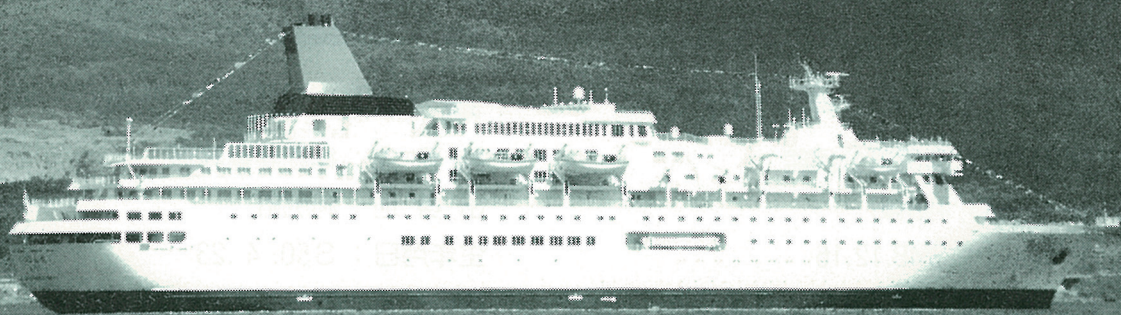
安全は **スピードダウンと ゆとりから**  
**シートベルト しめる習慣 あなたから**  
(路上駐車はやめましょう)

### 運動の目的

この季節は、観光・夏祭り・海水浴などに車を利用する機会が多くなり、交通量も一段と増加し、暑さからくる疲労や気のゆるみなどによる、この季節特有の交通事故の発生が懸念されることから道民一人ひとりが交通安全意識を高め、正しい交通ルールと交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とします。



# 丸」寄港



日本を代表する大型客船、郵船クルーズ「飛鳥」(二八、七一七トン)が六月十五日、三井商船「につぼん丸」(二一九〇三トン)が六月十六日、沓形港にそれぞれ寄港しました。

天候にも恵まれた二日間、今回で四回目の寄港となった「飛鳥」には、五五〇名、「につぼん丸」には、三二〇名と今年もたくさんの観光客の方々が沓形港へ上陸し、町民皆さんの歓迎を受けました。



田島町長歓迎挨拶

歓迎セレモニーでは、田島町長の歓迎挨拶の後、花束の贈呈、寄港記念盾、また、乗客にはオリジナルテレホンカードのプレゼントをしました。観光客の方々は、利尻島内一周の観光を楽しんだ後、森林公園において、「うに寿司」や、「バーベキュー」など利尻の味を楽しんでいました。

また、上陸した沓形港では、特設の物産店も開かれ、観光客の方々はたくさんのお土産品を手に利尻島を後にしました。



花束贈呈



# —豪華客船—

# 「飛鳥」

# 「にっぽん 沓形港



観光客の方々

約九〇〇〇の  
観光客が来島



記念品贈呈



森林公園でのバーベキュー



# 新町民紹介

## はじめまして。皆さんよろしく

① 稚内土木現業所  
利尻出張所

② 旭川市

③ 昭和32年 7月24日

④ アマチュア無線

⑤ 利尻島に早く慣れ、地域の皆さんに喜んでもらえる下水道づくりをしたいと思います。



楠木雅博さん

① 稚内土木現業所  
利尻出張所

② 帯広市

③ 昭和48年 2月19日

④ つり

⑤ 一生懸命がんばります。



高橋進一さん

① 稚内土木現業所  
利尻出張所

② 小樽市

③ 昭和48年 1月18日

④ なし

⑤ ガンバリます。



古山幸伸さん

① 稚内土木現業所  
利尻空港建設事務所

② 余市町

③ 昭和46年 8月19日

④ 車に関すること

⑤ 精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。



熊木哲也さん

① 稚内土木現業所  
利尻出張所

② 苫小牧市

③ 昭和32年12月17日

④ 読書

⑤ 約10年ぶりに、又、利尻で勤務することになりました。よろしくお願ひします。



稲葉真吾さん

① 稚内土木現業所  
利尻出張所

② 北見市

③ 昭和33年 1月14日

④ モータースポーツ  
F-1が好きです。

⑤ 利尻島の皆さんがより住みやすくなる様お手伝いしたいと思います。



千葉輝明さん

① 稚内土木現業所  
利尻出張所

② 札幌市

③ 昭和48年12月28日

④ 川釣り

⑤ 地域の皆さんと楽しく一生懸命がんばっていききたい。



吉田耕輔さん

① 稚内土木現業所  
利尻空港建設事務所

② 新篠津村

③ 昭和40年 2月19日

④ 楽器演奏

⑤ 10年間住んだ稚内市からこちらにきました。楽しみながらがんばりたいと思います。



中島貴憲さん



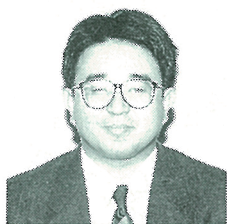
# はじめまして。皆さんよろしく

- ① 稚内保健所利尻支所
- ② 三笠市
- ③ 昭和33年 4月26日
- ④ 釣り、ドライブ
- ⑤ 島の生活に早く慣れ、仕事も趣味も楽しく過ごしたいと思います。



森 幸二さん

- ① 稚内保健所利尻支所
- ② 兵庫県西宮市
- ③ 昭和44年11月 1日
- ④ 旅行、写真
- ⑤ 仕事と趣味の両方を頑張りたいと思いますので、どうかよろしく願います。



中田 猛さん

- ① 利尻高等学校
- ② 留萌市
- ③ 昭和17年11月23日
- ④ テレビでの野球観戦(巨人ファン)
- ⑤ 校訓である「醇風剛健」のとおり、心温かく素直な生徒たちの可能性を求めて職員とともに努力する。



白鳥信一さん

- ① 利尻高等学校
- ② 熊本県熊本市
- ③ 昭和44年11月17日
- ④ 登山、水泳、クラシック鑑賞
- ⑤ 利尻島の人達は、みんな温かく、ここでの生活はとても気に入っています。



増田康広さん

- ① 稚内保健所利尻支所
- ② 稚内市
- ③ 昭和20年 8月18日
- ④ 釣り、ゴルフ、パチンコ
- ⑤ (山高くして) 夢多く、(山高くして) 歌声の絶えない町づくり、職場づくりに微力を尽くします。



砂田和俊さん

- ① 稚内保健所利尻支所
- ② 網走市
- ③ 昭和40年 6月11日
- ④ スポーツ
- ⑤ 早く島の生活に慣れたいと思います。



石川智明さん

- ① 稚内保健所利尻支所
- ② 室蘭市
- ③ 昭和45年 6月15日
- ④ スキー、野球
- ⑤ 一人でも多くの人と知り合いになりたいです。よろしく願います。



村田 悟さん

- ① 利尻高等学校
- ② 東京都荒川区
- ③ 昭和38年 4月 6日
- ④ キャンプ
- ⑤ 1日も早く島の生活に慣れて、充分に楽しみたいと思います。



今井勝憲さん

- ① 利尻高等学校
- ② 鹿追町
- ③ 昭和50年 1月 9日
- ④ 野球、ドライブ
- ⑤ 生徒と共に楽しい学校にしたいと思います。



名波俊雅さん

■ 紹介内容: ①: 勤務先. ②: 出身地. ③: 生年月日. ④: 趣味・特技. ⑤: 抱負(一言).



# 利尻山脊形登山コースの案内

頂上

脊形登山コースは、景観重視型です。6合目からは、山と海岸線のコントラストがすばらしいです。

(12) 鷺泊コース合流点

頂上まで、残り320mです。

(11) 親不知子不知

このコース最大の難所で、ガレ場のため十分注意が必要です。標識等をよく確認して下さい。エゾツガザクラ・エゾツツジ・リシリリンドウ・チシマアザミ等の群生地。

## 9合目

(10) 背負子投の難所

往年山登りの猛者がこの地点で背負子を捨てたというほどの難所です。  
エゾアザミ等の群生地

(9) 三眺山 お花畑

鷺泊、脊形、仙法志市街地が見える。急斜面一帯に高山植物が群生している。

## 8合目

(8) 夜明かしの坂

シラカバ、ダケカンバ  
エゾナナカマド等の群生地

(7) 駒犬ヶ坂

駒犬に似た奇岩の突出している坂。コケモモ・キバナシャクナゲ等の群生地

(6) 礼文岩

沿道に大岩石があり、礼文島の眺めが絶景です。

## 7合目

(5) 見晴台・避難小屋

お休み処、10人位泊れる避難小屋があります。

(4) 五葉の坂

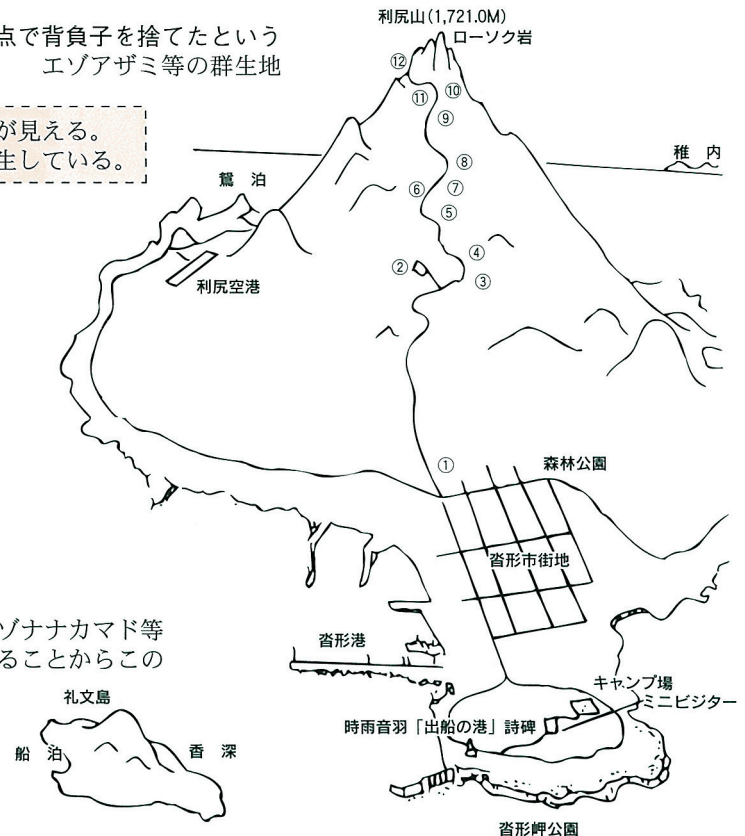
ハイマツ、ダケカンバ、エゾナナカマド等5種類の樹木が群生していることからこの呼び名がつけられました。

(3) 見返台分岐点

(2) 見返台園地

(1) 脊形登山道入口

脊形市街地



7合目から9合目までは、「馬の背」とも呼ばれ起伏の続く区間です。(三眺山は見えますが、登れども登れども「馬の背」のコブが続きます。)山では、水の補給が出来ませんので余分に用意して下さい。

脊形登山道は、脊形市街地から見返台公園まで、車で行けます。(5 Km)  
見返台公園から頂上まで、普通の男性で登りで約4時間、下りで約3時間かかります。

利尻山は、天候の変わりやすいことで有名です。計画には十分余裕をもって。装備 底の厚い登山靴、長袖の服(沢から風が吹き上げます。)非常食が必要です。



波ダンキンシバイソウ

## —高山植物などの保護のお願い—

郷土の自然を保護するために皆様のご協力を強くお願い致します。

又、見返台園地周辺には、数種類の高山植物がありますが、採取すると法律で罰せられますのでご注意ください。







# 「コミュニティ助成金で パークゴルフ用具を購入」

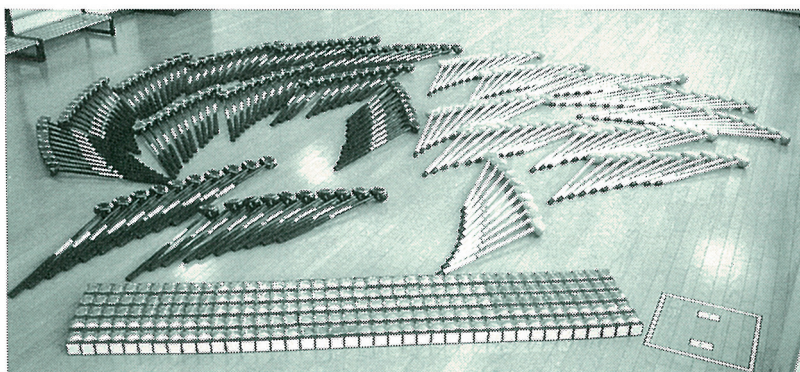
## 全国自治宝くじ コミュニティ助成事業

本町では、このほど財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業の助成を受け、パークゴルフ用具を購入しました。

この事業は、同センターが全国自治宝くじ普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、町民皆さんの行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を目的として行われているものです。

本町では、誰もが気軽にスポーツのパークゴルフを通じて健康の保持・増進と老若男女、身障者が相互に交流と連帯を深め、活発なコミュニティ活動の展開により、明るく住みよい地域社会の形成に資することが期待されます。

町民皆さんが貸し出しを希望される場合には、無料で貸し出しをいたしますので、教育委員会まで申し出下さい。



- 事業量
  - クラブ（大人用） 一〇〇本
  - （小人用） 一〇〇本
  - （身障者用） 二〇本
- ボール 二〇〇ヶ
- 助成金 二、二〇〇千円

### 電話線ケーブル事故防止のお願い

私たちNTTは、お客様によりよいサービスをお届けするために、電気通信設備を常に、良い状態にしておかなければなりません。

そのため、日々の設備巡回、立会体制の強化などを図り、設備防止に努めています。

道路上での工事にあたっては、NTTも工事に携わる皆様とともに、埋設ケーブル及び架空ケーブルの事故を未然に防止するため、全力をあげていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

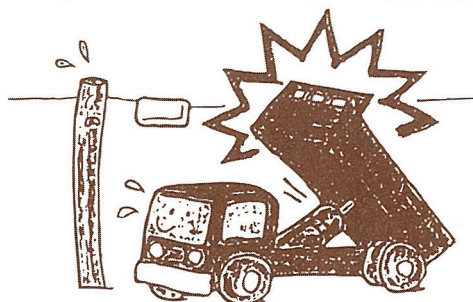
### 電柱・ケーブルにもご注意を

※NTT設備の調査・立会いの要請は

NTTテレコムエンジニアリング  
稚内営業所

TEL（フリーダイヤル） 0120-444-310

FAXでも受付 0162-22-5552





## 『道北ふるさと味自慢』料理コンテスト

### 参加作品募集のお知らせ

道北三支庁では「道北ふるさと味自慢」（平成九年九月六日（土）旭川大学にて開催）で行なう料理コンテストの参加作品を次のとおり募集します。ふるってご応募下さい。

●参加対象 地場産品を活用した料理に関心のある方  
（個人でもグループでもご参加いただけます。）  
プロの方はご遠慮ください。

●応募作品 宗谷、上川、留萌の道北三支庁管内の地場産品を使用した料理

●賞 金 グランプリ（賞金十万円）ほか

●応募締切 平成九年七月三十日（消印有効）

なお、詳しい応募方法については、利尻町役場（総務課窓口）及び利尻町公民館に用意してある応募要項を御覧ください。

問い合わせは、宗谷支庁地域政策課

☎ 〇一六二―三三―二五一〇（二一八四）

までお願いします。

## 自衛官を募集します

防衛庁では、来春採用予定の陸・海・空自衛官採用試験を実施します。

採用種目		試験日	採用種目
一般曹候補生	男・女	9月21日	18才以上 24才未満の者
曹候補士	男・女	9月21日	18才以上 27才未満の者
2等陸・海・空士	男・女	9月下旬	18才以上 27才未満の者
海・空航空学生	男・女	9月23日	高卒（見込） 21才未満の者
看護学生	女子	10月30日	高卒（見込） 22才未満の女子
防衛大学校学生	男・女	11月15日～16日	高卒（見込） 21才未満の者
防衛医科大学校学生	男・女	11月1～2日	高卒（見込） 21才未満の者

問い合わせ／利尻町役場 民生課町民係

または自衛隊稚内募集事務所（☎0162-23-2721）



# 利尻町民の皆さんへ

## 交通安全を考える

利尻町では、過去3年間の交通死亡事故で2名の死者を数えております。本年は、死亡事故の発生もなく、死亡事故「ゼロ」が1,000日を越えました。が、いつ重大事故が起きるかわかりません。

どのようにしたら事故が減るのでしょう・・・その方法を考える前に是非見ていただきたい数字があります。

387,190,000円

この数字は、死亡事故を起こしたために相手方に支払わなければならなかった賠償金のこれまでの最高額です。

この額は、とても高額で、保険ではまかないきれません。

この金額は、亡くなった人に対する補償額であり、このほかに物損などの被害があれば別にその金額が請求されます。

私たちは、なぜ事故を起こすのでしょうか。過去の事故を検証してみることになります。

稚内警察署管内で発生した死亡事故は、単独事故です。

単独事故の発生要因としては、

その1 週末などの深夜に若者が「友達に恰好良さを見せるため」に速度を出し過ぎによる事故

その2 同乗者との会話、ラジオ等の操作、タバコ・缶ジュース・外の景色等の脇見運転

その3 仕事や夜掛けの釣り・レジャーによる過労など居眠り運転

その4 飲酒による注意力などの低下

等が考えられます。いずれも心がけ一つで防げるものです。

5	4	3	2	1	単独事故防止の チェックポイント
着用する	全	運	に	信	
シートベルトは必ず	どの条件に合わせた安全	転していないなら無理に	り、常に慎重な運転	自分の運転技量を過	
	候や視界路面状況、天	疲れていたら無理に	安全運転の基本を守	信しない	
	候や視界路面状況、天	運転していないなら無理に	に努める	自分の運転技量を過	

5	4	3	2	1	歩行者・自転車事故防止 チェックポイント
意	意	注	度	配	
前車の特異行動に注	右折時は、特に横断	転車を見かけたら要	交差点などでは、速	慮する	
	意	注意	度を落とす	自	
	歩行者・自転車に注	歩道上に歩行者・自	交差点などでは、速	転車（特に高齢者）	
		転車を見かけたら要	度を落とす	配慮する	

次に、歩行者・自転車事故ですが、その発生要因は

その1 行き交う車・歩行者、あるいは仕事のことなどを考え前方左右の確認が不十分になる

その2 歩行者自転車を見ていながら渡ることはないだろうという自分に都合のいい見込み運転による事故

その3 夜間ライトの照射範囲のみに気を取られ横断者の発見遅れによる事故

等が考えられると思います。

安全運転とは、

“道路交通の状況や他者の行動のいかんにかかわらず、

自ら積極的な事故防止を心がける運転”

であります。

次回からは、事例を交えながら交通事故防止について考えてまいりたいと思います。

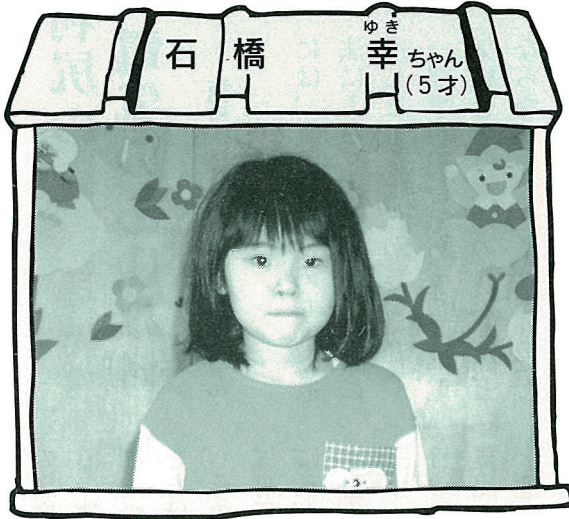
稚内警察署 沓形駐在所



平成版

# わが家のアイドル

55



仙法志字政治  
 父：円彦さん  
 母：昭代さん

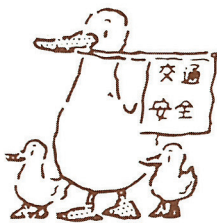
♡お母さんからひとこと  
 思いやりのある子に  
 育て下さい。

仙法志字本町  
 父：保さん  
 母：利香さん

♡お母さんからひとこと  
 元気でたくましい子に  
 育て下さい。

## 交通事故死<sup>ゼロ</sup>目標1500日

達成日 平成10年8月30日



- スピード・ダウンで安全運転を!!
- シートベルトは必ず着用しましょう。



利尻町  
 沓形・仙法志交通安全協会



所に捨てましょう。

空缶(ごみ)はルー

ルを守って決められた場

所に捨てましょう。

最近、町内の道路脇や

公園などに空き缶(ごみ)

の「ポイ捨て」が目立ち

ます。

『空缶のポイ捨て

やめて!』

利尻島も愈々本格的な  
観光シーズンに入りました。

観光客には町民みんなで  
親切で温かく接しましょう!



## 利尻の電気のおゆみ(四)

語り 越智 力さん

### 利尻電気漁業協同組合連合会設立

昭和三十九年のことですが旺盛な需用の増加に対処するため、杓形発電所増設工事がなされました。また、この年の五月十五日は杓形大火にみまわれ北海道電力より復旧資材の救助を受け、応急の配電線を確認しました。

昭和三十八年から三十九年にかけて電気需用の伸びが発電能力的にも配電能力的にもこの時点では限界にきていました。しかし需用は将来伸び続けることが予想されています。自費又は借入金で設備投資することは電気料金のことと考えれば到底無理でした。これらのことをクリアする

には、農山漁村電気導入促進法によるしかないとの結論に達しました。しかしながら、一部事務組合である利尻郡電気組合では補助の対象団体とならないので、これはどうしても農林漁業団を作るよりほかはない。また作るということも島民全体を対象にしたのでは運営に手数がかかり無理と判断し、残るは島内四ヶ町村の各漁組さんをお願いし島内の漁組の連合会を作り運営するよりなかるうとの結論になりました。

札幌通産局に対しては事情を説明し、道の水産部に対しては利尻四単協の連合会を作り、電気について事業を処理することで大方の了承をいただきました。

昭和四十年三月十九日、連

合会の設立総会を開催しましたが、四単協のうち、一単協の出席ができず、結局、三単協の連合会として発足し、未加入の漁協には将来加入の道をあけておくこととしました。

その後の役員会で会長に利尻町長の小田桐清実氏、参事に私がそれぞれ選任され、申請書作成が終わったのが三月三十一日夜中、翌日の四月一日の船便で稚内の宗谷支庁に提出しに行きました。

連合加入を保留していた一単協も五月七日で正式の加入申込書を受理できたので、名実ともに四単協の連合会が発足しました。

このことよって国、道の補助金を受け旺盛な需用の増加に対処することになりました。昭和四十年四月一日付けで参事職となり、今まで地元組織作りに専念したが、これからはいかに多くの補助金を獲得するかが最大の仕事となりました。

その後、北電移管や利尻電業株式会社設立のことなど大変なことがありました。

私以下十三名で発足した利尻電業も現在三十名となり各方面の皆様のご高配により、まずまずの成績で推移させていただいております。このような素晴らしい利尻島で四十

六年間多くの方々のお世話になりました。ありがとうございました。いきました。探訪 西谷榮治(利尻町立博物館学芸係長) 一九九六年十二月五日探訪



利尻電気北電移管記念 利尻電気職員 昭和47年 7月 5日



夏の風物詩

花火の季節がやってくる

ルールを守り  
楽しく遊びましょう

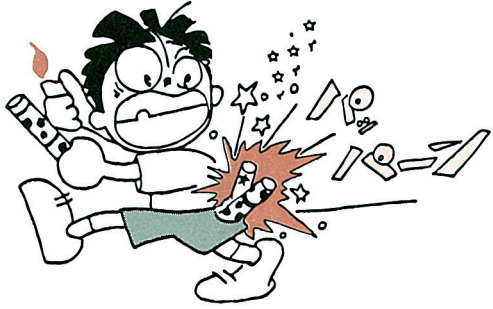
★ 花火には、たくさんの種類があり  
遊び方を間違えると火事やケガのもと。

★ 必ず「水バケツ」を用意し  
使用済みの花火は完全に消火しましょう。

★ 子供だけで遊ぶのは、大変危険です。  
必ず親が付いてあげましょう。



注意書きを読みましょう



ポケットには花火は入れない



無火災記録

百九十六日

(六月十五日現在)



5/23 花壇整備



5/15 杏形小学校避難訓練

—覚えて下さい—  
携帯電話からの火事と救急は  
(01638) 4-2119

5月の火災・救急出動件数  
火災 0件  
救急 15件



5/26 杏形婦人防火クラブ  
消防施設見学





# 戸籍の

# うごき

自 5 月 1 日  
至 5 月 31 日

お誕生おめでとう  
ございます

おくりやみ  
申し上げます

## ◎出生

♫住 所 氏 名 保護者  
♫日 出 町 土 師 佑 太 武 久  
♫仙 本 町 宮 下 蓮 敏

## ◎死亡

♫住 所 氏 名 年 齢  
♫政 泊 田 村 正 一 83 歳



いつまでも

お幸せに

## ◎婚姻

♫泉 町 菅原勝司  
鈴木真美



## ◎厚情に

感謝します

この度、次の方から愛情銀行に金一封が預託されましたので紙上を借りてお礼申し上げます。

## よせられた善意

この度次の方より寄附がありました。町では善意に感謝すると共に、有意義に使用させていただきますと思います。ありがとうございます。

### 一般寄附金

利尻町仙法志字御崎

滝谷千尋様より

一金 十万円

札幌市中央区南四条西十一

丁目一二九二番地四

東日本海フェリー株式会社

社様より

一金 三万円

ふれあい休憩施設備品

稚内市港五丁目五番十五号

藤建設株式会社様より

(人工花木 一個)

稚内市潮見一丁目九番十五号

石塚建設興業株式会社様

より

(人工花木 一個)

旭川市東五条三丁目二〇四

株式会社中原建築設計事

務所様より

(からくり時計一個)

利尻島ロータリークラブ  
様より

(ブロンズ像 一体)

ふれあい保養センター備品

利尻富士町篤泊字富士野

小神一郎様より

(絵画 二点)



## 利尻島国保中央病院

## 産婦人科診療のお知らせ(予定)

札幌医大産婦人科医出張診療の日程は次のとおりです。

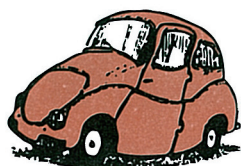
六月 三十日	〃 七月 三日	黒木 勝 円 先生
七月 七日	〃 十日	竹原 正 輝 先生
七月 十四日	〃 十七日	早川 修 先生
七月 二十二日	〃 二十五日	西川 鑑 先生
七月 二十八日	〃 三十一日	小泉 基 生 先生

受付は、午前中だけです。

詳しくは、利尻島国保中央病院へ問い合わせ下さい。

## 運転免許証更新時講習会

- 7月18日(金) 鬼脇公民館
- 優良講習 午後5時30分より



※更新手続きをした方でなければ受講できません。  
稚内警察署沓形駐在所 ☎ 4-2110